

校長あいさつ

本校は、昭和43年に誕生した学校であり、今年で54年目を迎えます。この間、卒業生は22,556人を数え各方面で活躍をしています。「感謝・奉仕・友愛」の校訓のもと真の「文武両道」を目指し、全職員が心ひとつに真剣に取り組んでいる学校です。

教育方針に「主体性・コミュニケーション能力・やりきる力・非認知能力の育成」を掲げ、「主体的・対話的で深い学び」を重視した授業の充実を実践しています。また、進路実現に向けたサポートとして、2年次に希望者を対象としたアメリカ・イギリスでの研修を実施し、グローバル人材の育成を目指しています。

生徒たちは、恵まれた教育環境の中で、切磋琢磨の日々を過ごしています。先生方は、生徒の良いところを見つけ、一人ひとりの個性と能力を开花させようと日々真剣に取り組んでいます。

部活動も非常に盛んです。25の運動部と23の文化部があり多くの生徒が爽やかにいきいきと活動しています。昨年度の主な実績として、硬式野球部・剣道部・ソフトボール部が選抜大会に出場しました。硬式野球部は、第73回秋季関東地区大会で2連覇を果たし、群馬県勢として65年ぶりの快挙を果たしました。また、サッカー・バレーボール・柔道・弓道・ダンス・チアリーダー等の部活動が活躍をしています。これも、生徒と先生方の心が一つとなって真摯に取り組んでいる証であると考えています。文化部も、吹奏楽部と競技かるた部が全国総文祭に出場しました。書道・演劇・写真・箏曲等も活躍しています。

現在、社会が急速に変化する中で、教育の世界でもデジタル化が進み、学校での「学びのかたち」が

変化してきています。多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる環境を実現するために、本校では今年度入学の1年生からChromebookを全員に購入していただき、学校生活や学習活動に活用していく取り組みを開始しました。この取り組みを通して生徒の皆さんに「自ら学ぶ力」、「自律的に考え、判断し、表現する力」、「他者と協働して問題を発見し解決する力」、「情報活用力や情報モラル」を身につけて高度情報化社会で力強く活躍してほしいと強く願っています。

本校では、一人ひとりの生徒の進路を実現できる教育活動を目指して、教職員が一丸となって、確かな学力の向上にも努めています。また、「KENDAI OASIS」という、他校にはない自学自習のシステムを構築し、進学実績の一層の向上を図っております。今後、国立大学はもちろん、難関私立大学等の合格者の倍増を視野に「健大高崎」は、着実に、そして飛躍的に成果を上げていきます。

また、系列大学である高崎健康福祉大学では、健康・医療・福祉・教育・農学・食の分野を専門とする5学部8学科を擁しています。このような幅広い選択肢がある同大学に進む道もある本校で可能性を大きく伸ばしていきましょう。

本校は「一人ひとりの夢を叶える」学校です。本校の教育方針を理解し、全力で自分の可能性に取り組む皆さんを応援します。中学生の皆さん、私たちと共に学び、共に成長していきましょう。皆さんの入学を心待ちにしています。

校長 加藤 陽彦

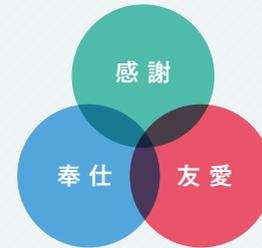


健大高崎の基本方針

建学の精神

- 1 健康で生命力旺盛な人材をつくる。
- 2 堅実な人生観を持ち、社会の指導者となりうる人材をつくる。
- 3 自主的精神に富み、清楚を尊ぶ気品高い風格のある人材をつくる。

校訓



日訓

- 一、「はい」という素直な心
- 一、「すみません」という反省の心
- 一、「お陰様で」という謙虚な心
- 一、「私がします」という奉仕の心
- 一、「ありがとう」という感謝の心

教育方針

主体性・コミュニケーション能力・やりきる力・非認知能力の育成

実力を伸ばす4つのコース

特進コース



国立・難関私立大学を目指すコース

難関大学入試を現役で突破するための特別な授業を展開。少数精鋭のクラスで難関大学突破の学力を身につけ、合格を目指す。

▶ P 10

大進コース



国立・難関私立・高崎健康福祉大学を目指すコース

大学進学に向けて全力でバックアップ。個々の適性に合ったクラス編成や充実したカリキュラムで、ワンランク上の大学合格を目指す。

▶ P 12

進学コース



中堅私立・高崎健康福祉大学を目指すコース

基礎力の定着に重点を置き、様々な検定試験にもチャレンジ。「できる」自分を発見し、自信を持って大学進学を目指す。

▶ P 14

アスリートコース



トップアスリートを養成するコース

充実した専用施設で情熱あふれる指導者に学べる。トップアスリートとしての精神や技術を身につける。

▶ P 16